

令和3年度 第2回中野市都市計画審議会（書面開催） 議事録

開催日時	令和4年1月20日（木）～令和4年2月4日（金）まで書面表決期間
開催場所	書面開催
出席者	審議会委員 13名中12名出席 （書面表決書の提出を以って出席とみなす）
審議案件	中野都市計画汚物処理場の変更について（中野市決定） ・豊田衛生センターの廃止
質疑応答	質問書により1月27日（木）までに提出 回答は2月1日（火）までに市公式ホームページに掲載 質問及び回答は別紙のとおり
会議結果	審議会委員13名中12名出席（書面表決票提出）により審議会は成立 審議会出席委員12名全て賛成により原案のとおり変更に変更なしとする

(別紙)

令和4年2月1日

各位

中野市長

中野都市計画汚物処理場の変更に対する質疑について（回答）

標記の件について、下記のとおり回答します。

記

No	質問内容
1	<p>①当該都市施設（汚物処理場）は豊田地域の農振農用地内（マスタープランではそのように見えます）に立地しています。開発行為が厳しく制限されている地域であるが、どのような手続き経緯を経て当該都市施設が立地可能になったのかご質問いたします。当該施設が立地していた土地が、現在どのような土地利用が可能なのか確認したいと思います。</p> <p>② ①に関連します。跡地利用として災害ゴミの仮置き場予定としていますが、近くに千曲川が流れています。環境への影響は考慮しなければならないと思いますが、環境負荷に対する検証はされていますでしょうか。また、農振農用地ですので、農業振興に関する活用は考えられたでしょうか。里山の景観に対する配慮も必要かと思えます。</p>
	回答
	<p>汚物処理場（豊田衛生センター）跡地については、農振農用地として指定はしておりません。都市計画施設として決定しておりますが、都市計画区域外の土地となります。</p> <p>跡地利用については、あくまで災害が起きた場合、災害ゴミの仮置き場にする事が可能ではないかと想定段階のもので、環境負荷に対する検証等はおこなっておりません。跡地利用としては現時点の想定であり、検討中であります。</p> <p>景観については、当該地域は長野県景観条例による高社山麓・千曲川下流域の景観育成重点地域に指定されておりますので、優れた景観を阻害しないよう努めます。</p>

※質問内容については、提出された原文をそのまま使用しております。

都市計画課 監理計画係

## 中野市都市計画審議会委員名簿

委嘱期間(R2(2020).8.17~R4(2022).8.16)

	所属団体・役職名	氏名
1	中野市農業委員会 会長	佐野 啓明
2	長野工業高等専門学校 教授	柳沢 吉保
3	中野市議会経済建設委員会 委員長	宮島 包義
4	中野警察署 署長	高松 剛
5	北信建設事務所 所長	丸山 進
6	北信建設事務所 建築課長	小林 博幸
7	中野市区長会 理事	松本 浩司
8	信州中野商工会議所 副会頭	東 英司
9	公益社団法人 中野青年会議所 理事長	清野 友之
10	公募委員(一般公募)	町田 隆夫
11	公募委員(一般公募)	中村 幹夫
12	公募委員(一般公募)	土屋 幸光
13	公募委員(一般公募)	高橋 美智子